

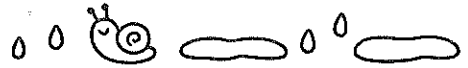
お茶会だより 6月号

矢島保育園 R3.6.23(水)

床の間

・掛け軸 ～ 「ありさんありさん あなのなか」

・置き物 ～ 香合「唐傘」



6月のお茶会は茶花をたてました。前日から、今までとは違う茶室を見て、「楽しみ!」とドキドキワクワクしていた子ども達。どんなお花を選ぼうかな? どの花器にしようかな? 興味をもちながら、植田先生の言葉にじっくり耳を傾けていました。

植田先生のお手本を見た後、待ってましたとばかりに思い思いに花器とお花を選びます。感覚でさっと選ぶ子、じっくりと考え、小気味ながら選ぶ子と様々でした。植田先生に考えさせていただいたことを思い出しながら、お花を生けていきます。できあがった茶花を植田先生に見てもらい、それぞれの思いや、こだわった部分をほめていただいたことで、より一層、子ども達の表情も自信に満ちあふれていました。花器やお花の種類、組み合わせ方と、どれ一つ同じものはなく、一人一人の個性が輝いていた茶花展となりました。

☆来月は、場所を変えて総合案内所でのお茶会となります。基本を振り返りながら、練習を重ねていきたいと思います。



【今月の床の間】

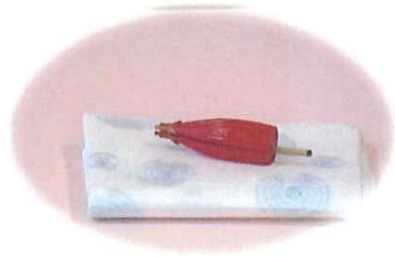


《掛け軸》「ありさんありさんあなのなか」

《香合》「唐傘」

いつもは茶花が置いてある所だけが空いたままになっていた床の間。

今月は、ここにみんなが生けたお花を飾ります。



【お稽古の様子】

植田先生にお手本を見せてもらい、いよいよスタートです。みんなの目はキラキラ期待に満ち溢れています！どんな茶花になるかな？



お花が全部見えるようにするといいですよ！

花を生ける表情は
真剣そのもの！！



どの花入れにしようかなあ??



どれも素敵な茶花だね！

自分で生けたお花はもちろんの事、「お友達のも素敵！！」と褒める子がたくさん！認め合う気持ち、とても大切です。



一人一人の個性光る、ぞう組茶花展！！

